

## Russo-Japanese cultural relations before the World War II . The emergence of Japanese

### Orthodoxy : 第二次世界大戦前の日露の文化的な関係 : 日本正教会のエマージェンシー



講義内容 : ロシアは近くて遠い国と言われますが、その関係は江戸時代後期から始まりました。明治時代にはロシア正教の布教が認められ、多くの点で文化的、宗教的な交流がありました。今回、オックスフォード大学大学院で学ぶ傍ら、ロシアの国立研究大学高等経済学院で教鞭を執っているオリガ・プサノヴァ氏をお招きし、日露関係を考えいきます。

日時 : 2020年1月16日(木) 10時40分~12時10分

場所 : 静岡県立大学草薙キャンパス経営情報学部棟1階4110講義室

対象者 : どなたでも

言語 : 講師は日本語もしゃべれますが、講義は基本的に英語で行います。

申込方法 : どなたでも自由にご参加ください(申し込み不要)。

講師 : オリガ・プサノヴァ (Olga PUZANOVA)

経歴 : 国立研究大学高等経済学院 (Faculty of World Economy and International Affairs;)

講師 (Lecturer) / DPhil Candidate at University of Oxford; Wolfson College

問い合わせ : 上野雄史研究室 (静岡県立大学経営情報学部) TEL : 054-264-5241、E-mail : ueno@u-shizuoka-ken.ac.jp

主催 : 上野雄史研究室、共催 : WERC (広域ヨーロッパ研究センター)